

地域女性活躍推進交付金実績報告書(都道府県分) 個別事業

都道府県名:熊本県

事業番号	1
1. 個別事業名	女性の社会参画加速化会議
2. 実施期間	令和7年4月1日 ~ 令和8年3月13日
3. 個別事業費	3,430,049 円
4. 個別事業の内容	<p>1 女性の社会参画加速化会議 (1)加速化会議(本会議) 日時:令和8年2月9日(月)10:00~11:30 場所:熊本県庁行政棟本館5階「審議会室」 概要:①女性委員の交代及び副会長の選任について ②「熊本県女性の社会参画加速化戦略」目標達成状況及び関連事業について ③「熊本県女性の社会参画加速化戦略」目標の改定について ④その他</p> <p>(2)ワーキング会議(3回) ①日時:令和7年7月3日(木)10:00~11:30 場所:くまもと県民交流館パレア 概要:女性活躍交流促進事業(Higo ROCKa Summit2025)の開催について ②日時:令和7年9月18日(木)10:00~11:30 場所:くまもと県民交流館パレア 概要:女性活躍交流促進事業(HiGO ROCKa Summit2025)の進捗状況について Higo ROCKa AWARD 受賞者について ③日時:令和8年3月18日(水)14:00~15:30 場所:くまもと県民交流館パレア 概要:「Higo ROCKa Summit2025」の成果報告について 「熊本県女性の社会参画加速化戦略」目標の改定について 「熊本県女性の社会参画加速化戦略」の改定について 令和8年度のヒゴロッカサミットの方向性について</p> <p>2 企業トップセミナー 日時:令和8年2月3日(火)14:00~16:00 場所:熊本県庁行政棟本館 地下大会議室 参加者:89人(会場参加49人、オンライン参加40人) 概要:①男女共同参画推進事業者表彰 4企業・団体を表彰 ※連携事業として交付金外で実施 ②県内事業者による取組事例の発表 ③基調講演 講師:大塚製薬(株) ニュートラシューティカルズ事業部 女性の健康推進プロジェクトリーダー 西山 和枝 氏</p> <p>3 女性活躍交流促進事業 ①日時:令和7年12月20日(土)13:00~16:00 場所:くまもと県民交流館パレア パレアホール 参加者:143人 概要:・アワード表彰 男女共同参画社会の実現に向けて様々な挑戦を続ける6名の方々を表彰。 ・フォーラム “熊本あるある”~日常にあふれる「もんだ主義」~をテーマにパネルディスカッションを実施。 ②日時:令和7年12月20日(土)10:30~12:00 場所:くまもと県民交流館パレア 会議室2 参加者:14人 概要:若年層(大学生・高校生)を対象とし、熊本在住の様々なジャンルで活躍する若手社会人5名によるパネルトークと参加者との交流会を実施。</p>
<p>・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法 ⇒要件③「官民連携」</p>	<p>「熊本県女性の社会参画加速化会議」において「熊本県女性の社会参画加速戦略」の目標達成に向けた取組の進捗管理や、構成団体間の情報共有に加え、ワーキング会議を開催し、会議構成団体が連携して行う事業の計画、実施を図った。</p>
<p>・連携地方公共団体及び具体的な連携方法 ⇒要件③「地域連携」</p>	<p>各市町村に、各種会議・研修等において、本会議の取組みについての理解の促進を図った。 また、セミナー及び交流会の実施にあたっては、企業へのセミナー周知等の協力依頼や交流会で使用したマンガを啓発媒体として提供するなど、県内のあらゆる地域、分野にその効果を広げるよう努めた。</p>

	<p>・交付金事業間連携、他施策との連携 ⇒要件④「政策連携」</p>	<p>交付金事業はもとより第5次熊本県男女共同参画計画に基づく事業や、他の関連事業についての周知を会議参加団体に行い、参加を促すとともに、交付金外の事業の参加者等(男女共同参画地域リーダー研修生、男女共同参画推進員、女性の社会参画加速化宣言事業者等)に交付金事業を周知し、参加を促した。また、女性の社会参画加速会議の参加団体の一つであり、キャリアアップ総合支援事業の委託先でもある熊本県経営者協会と連携して、キャリアアップセミナー等の参加者や経営参画塾修了生のネットワーク(KU MADONNA)に女性活躍交流会への参加を働きかけた。</p> <p>加えて、本事業は、庁内の労働部局や子育て担当部局の実施事業と関係が深いことから、企業等へ効果的なアプローチができるよう、これらの部署が独自に実施している事業(ブライツ企業認定、よかボス宣言等)との情報共有を行い、参加者(企業)の増加を図った。</p> <p>更に、本事業のうち企業トップセミナーについては、交付金外事業で実施する男女共同参画の推進に取り組んでいる事業所を表彰する男女共同参画推進事業者表彰と併せて実施することにより、更なる波及を図った。</p>																																														
5. 事業の効果		<ul style="list-style-type: none"> ・「女性の社会参画加速化戦略」の進捗管理や、短期目標の設定を通じて、本県の女性活躍に関する課題や第5次熊本県男女共同参画計画を踏まえた今後の取り組みの方向性を共有することができた。 ・企業トップセミナーにおいて、先進企業による「性差を考慮した健康への支援」をテーマとした基調講演や県内先進企業の事例発表を行ったことにより、女性の育成・登用に関する経営者等の意識改革、誰もが働きやすい職場づくりの機運醸成に繋がった。 ・「Higo ROCKa Summit (ヒゴロックサミット) 2025」では、高森高校マンガ学科が制作したジェンダーにまつわる“熊本あるある”マンガを基に、知事や有識者、Uターン者、海外出身者によるパネルディスカッションを行い、それまでの思い込みを破壊し自己解放を促すことをめざすことで、意識改革やアンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)解消につながった。 ・また、同日午前中に大学生・高校生等の若年層を対象とした「ヒゴロックサミット2025プレサミット」を実施。熊本在住の様々なジャンルで活躍する若手社会人5人によるパネルトークと参加者との交流会を行うことで、若者が生き生きと活躍する姿と、熊本で暮らす・働く魅力を発信することができた。 																																														
5-2. 効果検証の概要		<ul style="list-style-type: none"> ・今後の産官学との連携に係る基盤形成につながった。 ・女性の活躍推進と、その両輪となる男性の家庭・地域参画を推進することができた。 																																														
6. 目標達成度及び達成状況に対する評価		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">目標・KPI</th> <th colspan="2">目標値(時点)</th> <th colspan="2">報告時(時点)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">(1) 事業目標</td> <td>①企業トップセミナー参加者数 ②女性活躍交流会参加者数 ③各セミナー、交流会の満足度</td> <td>(アウトプット)</td> <td>①100人 ②150人 ③80%以上</td> <td>(R8.3)</td> <td>①89人 ②143人 ③90%以上</td> <td>(R8.3)</td> </tr> <tr> <td>評価</td> <td colspan="4">評価の理由、事情等</td> </tr> <tr> <td>2.概ね達成</td> <td colspan="4">目標値を概ね達成することができたため。</td> </tr> <tr> <th colspan="2">目標・KPI</th> <th colspan="2">目標値(時点)</th> <th colspan="2">報告時(時点)</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">(2) 事業KPI</td> <td>女性の社会参画加速化宣言または女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定を行った事業所・団体等の数</td> <td>(アウトカム)</td> <td>更なる増加</td> <td>()</td> <td>848事業所・団体等</td> <td>(R8.3)</td> </tr> <tr> <td>評価</td> <td colspan="4">評価の理由、事情等</td> </tr> <tr> <td>1.達成(予定含む)</td> <td colspan="4">アウトカムの数値については、「熊本県女性の社会参画加速化戦略」において目標を設定。令和7年度末目標に向け、着実に目標値に近づいている状況であるため。</td> </tr> </tbody> </table>	目標・KPI		目標値(時点)		報告時(時点)		(1) 事業目標	①企業トップセミナー参加者数 ②女性活躍交流会参加者数 ③各セミナー、交流会の満足度	(アウトプット)	①100人 ②150人 ③80%以上	(R8.3)	①89人 ②143人 ③90%以上	(R8.3)	評価	評価の理由、事情等				2.概ね達成	目標値を概ね達成することができたため。				目標・KPI		目標値(時点)		報告時(時点)		(2) 事業KPI	女性の社会参画加速化宣言または女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定を行った事業所・団体等の数	(アウトカム)	更なる増加	()	848事業所・団体等	(R8.3)	評価	評価の理由、事情等				1.達成(予定含む)	アウトカムの数値については、「熊本県女性の社会参画加速化戦略」において目標を設定。令和7年度末目標に向け、着実に目標値に近づいている状況であるため。			
目標・KPI		目標値(時点)		報告時(時点)																																												
(1) 事業目標	①企業トップセミナー参加者数 ②女性活躍交流会参加者数 ③各セミナー、交流会の満足度	(アウトプット)	①100人 ②150人 ③80%以上	(R8.3)	①89人 ②143人 ③90%以上	(R8.3)																																										
	評価	評価の理由、事情等																																														
	2.概ね達成	目標値を概ね達成することができたため。																																														
目標・KPI		目標値(時点)		報告時(時点)																																												
(2) 事業KPI	女性の社会参画加速化宣言または女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定を行った事業所・団体等の数	(アウトカム)	更なる増加	()	848事業所・団体等	(R8.3)																																										
	評価	評価の理由、事情等																																														
	1.達成(予定含む)	アウトカムの数値については、「熊本県女性の社会参画加速化戦略」において目標を設定。令和7年度末目標に向け、着実に目標値に近づいている状況であるため。																																														
7. 今後の課題		<p>企業における女性の活躍推進は、女性の社会参画加速化の中心となるものである。引き続き、女性の社会参画加速化宣言の周知及び実施の働きかけ、経営者の意識改革や女性のスキルアップに向けた事業等の実施について、加速化会議構成団体と連携して取り組んでいく必要がある。</p>																																														

事業番号	2
1. 個別事業名	女性のキャリアアップ総合支援事業
2. 実施期間	令和7年4月1日 ~ 令和8年2月6日
3. 個別事業費	3,321,426円
<p>4. 個別事業の内容</p> <p>・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法 ⇒要件③「官民連携」</p>	<p>1 女性経営参画塾 実施日:令和7年8月26日(火)、9月2日(火)、9月12日(金)、9月24日(水)、10月3日(金)、10月15日(水)、10月24日(金) 全7回 講師:丸山武子氏 (ヤマエグループホールディングス(株)常務取締役CHO最高人事責任者人事・総務担当等) 藤原千晶氏((株)ワークライフシナジー研究所代表取締役) 塚本薫氏((株)きらり. コーポレーション代表取締役) 池上恭子氏(熊本学園大学商学部教授) 新屋希子氏(KMバイオロジクス(株)非臨床開発部長等) 参加者:役員候補及び役員を目指す女性社員 19人 内容:「自分らしさを大切にキャリア形成へ」、組織リーダーに必要な「心構え」と「スキル」 自己理解と他者理解、問題解決スキル、アサーティブコミュニケーションとタイムマネジメント マイリーダーシップとコーチング、決算書の読み方 「逆境を力に、順境を礎に、より高みを目指す組織をつくる〜一つのキャリアの軌跡と未来への道筋から〜」</p> <p>2 キャリアアップセミナー(初任・中堅職編) 実施日:令和7年10月16日(木)、10月30日(木) 全2回 講師:藤原千晶氏((株)ワークライフシナジー研究所代表取締役) 山口美澄氏(キャリアプラス代表) 参加者:入社1年目~10年目の女性社員 28名 内容:変化と多様性への適応力を高める考え方、レジリエンスの高め方、キャリアビジョン作成等講座</p> <p>3 キャリアアップセミナー(管理職候補編) 実施日:令和7年10月24日(金)、11月4日(火)、11月10日(月) 全3回 講師:藤原千晶氏((株)ワークライフシナジー研究所代表取締役) 新屋希子氏(KMバイオロジクス(株)非臨床開発部長等) 山口美澄氏(キャリアプラス代表) 参加者:管理職を目指す女性社員 30人 内容:組織リーダーに必要な「心構え」と「スキル」、コミュニケーション向上のためのファシリテーション術 「ほめ方」「叱り方」「伝え方」、感情知性の高め方、キャリアビジョン</p> <p>4 女性経営参画塾修了生の会 全2回 勉強会① 実施日:令和7年7月23日(水) 講師:藤原司氏((株)マイスティア執行役員県経営戦略室マネージャー) 参加者:19人 テーマ:「簿記がわからなくても大丈夫!? 財務三表、見方のポイント」 勉強会② 実施日:令和7年11月28日(金) 講師:藤原千晶氏((株)ワークライフシナジー研究所代表取締役) 参加者:12名 テーマ:部下育成力を高める「DiSC®&コーチング」</p>
<p>・連携地方公共団体及び具体的な連携方法 ⇒要件③「地域連携」</p>	<p>熊本県女性の社会参画加速化会議の参加団体と取組内容の検証、課題の整理等を行うとともに、各講座の案内を行い、構成団体傘下の県内企業等への周知を依頼した。 また、会議参加団体の一つである熊本県経営者協会には女性経営参画塾、ネットワーク促進、キャリアアップセミナーに関して業務委託を行い、連携して事業を展開した。</p>
<p>・交付金事業間連携、他施策との連携 ⇒要件④「政策連携」</p>	<p>交付金事業はもとより第5次熊本県男女共同参画計画に基づく事業や、他の関連事業についての周知を加速化会議構成団体に行い、参加を促した。 また、各セミナーへの参加者については、女性経営参画塾修了生のネットワーク(KUMADONNA)を活用し、修了生の所属企業社員に対して事業の周知を行った。 加えて、本事業は、庁内の労働部局や子育て担当部局の実施事業と関係が深いことから、企業等へ効果的なアプローチができるよう、これらの部署が独自に実施している事業(ブライト企業認定、よかボス宣言等)との情報共有を行い、参加者(企業)の増加を図った。</p>

5. 事業の効果	<p>・各段階に応じた講座を行ったことにより、今後キャリアアップをめざす上で必要な心得やスキルの習得及びキャリア意識の形成等に繋がった。</p> <p>・各社内だけでは情報やロールモデルに限られる中、対面式で異業種交流を行ったことにより、活発な意見交換、情報共有が行われ、経営層を目指す女性同士の繋がりが生まれ、モチベーションの維持、向上に繋がった。</p>						
5-2. 効果検証の概要	女性のキャリア意識の形成等を促す機運が高まった。						
6. 目標達成度及び達成状況に対する評価	(1) 事業目標	目標・KPI		目標値(時点)		報告時(時点)	
		①女性経営参画塾修了生による女性ネットワークへの参加者数 ②県内事業所における管理職(係長相当職以上)に占める女性の割合 ③女性経営参画塾参加者数 ④キャリアアップセミナー(管理職編)参加者数 ⑤キャリアアップセミナー(初任・中堅職編)参加者数 ⑥各セミナー満足度	()	①更なる増加 ②現状値をR7年度目標値に近づける ③20人 ④30人 ⑤30人 ⑥80%以上	(R8.3)	①202人 ②23.4% ③19人 ④30人 ⑤28人 ⑥85.2% (初任・中堅職編) 83.3%(管理職編)	②(R7.3) ①、③~⑥(R8.3)
		評価		評価の理由、事情等			
	2.概ね達成		目標②、③、⑤は目標値に届かなかったものの、いずれも目標値に近い水準であり、その他の目標についてはいずれも目標を達成したため。				
	(2) 事業KPI	目標・KPI		目標値(時点)		報告時(時点)	
		①女性経営参画塾参加者数 ②キャリアアップセミナー(管理職編)参加者数 ③キャリアアップセミナー(初任・中堅職編)参加者数	(アウトプット)	①20人 ②30人 ③30人	(R8.3)	①19人 ②30人 ③28人	(R8.3)
評価		評価の理由、事情等					
2.概ね達成		目標①、③は目標数値に届かなかったものの、いずれも目標値に近い水準であり、③は目標を達成したため。					
7. 今後の課題	<p>企業での女性活躍をより一層推進するために、更に多くの女性のキャリア意識の向上を図るとともに、モチベーションの維持と更なる向上のため、修了生の横のつながりを維持・拡大していくことが必要である。</p>						

地域女性活躍推進交付金実績報告書(都道府県分) 個別事業

都道府県名:熊本県

事業番号	3
1. 個別事業名	若年女性の起業支援事業
2. 実施期間	令和7年4月1日 ~ 令和8年3月10日
3. 個別事業費	6,265,043円
4. 個別事業の内容	<p>1. やってみたいのその先へ 好きから始める私のプチ起業 グランドセミナー 概要:「起業は特別な人がやるもの」という思い込みを払拭し、自分の“好き”や“得意”を生かす視点を得ることで、何から始めればよいか迷っている人の第一歩を踏み出すきっかけを作る。</p> <p>①「思いを行動に。私が選んだ起業～多胎児育児からアプリ開発～」 日時:令和7年8月22日(金)13:30～16:00 会場:XOSS POINT. 参加者:46名(会場:30名、オンライン:16名) メインスピーカー:牛島智絵氏 ゲストスピーカー:植村真徳氏、月岡のぞみ氏、豊田希氏</p> <p>②「“好き”と“経験”を力に! 防災×経験×SNS」 日時:令和7年8月31日(日)13:30～16:00 会場:益城町地域共生センターカタル 参加者:60名(会場:48名、オンライン:12名) メインスピーカー:松永りえ氏 ゲストスピーカー:出本麻奈美氏、上野樹和氏、野々下直子氏</p> <p>※Grand Seminar参加者の中から希望者20名を対象に、以下2～4を実施。</p> <p>2. ステップアップ起業塾</p> <p>①「起業基礎」 日時:令和7年9月7日(日)10:00～17:00 会場:益城町地域共生センターカタル 講師:中川直洋氏 参加者:15名</p> <p>②「事業計画・マーケティング」 日時:令和7年9月16日(火)10:00～15:00 会場:くまもと県民交流館パレア 講師:上平健太氏 参加者:17名</p> <p>③「資金計画・事業計画」 日時:令和7年9月22日(月)13:00～17:00 会場:くまもと県民交流館パレア 講師:渡辺資文氏 参加者:14名</p> <p>④「プラン発表・フィードバック」 日時:令和7年9月28日(日)10:00～15:00 会場:益城町地域共生センターカタル アドバイザー:中川直洋氏 参加者:18名</p> <p>3. チャレンジャーサポート</p> <p>①伴走支援 事業計画の知識提供にとどまらず、パートナーとの関係性や家事・育児との両立など、起業のハードルになりがちな心理的・社会的側面に配慮した「寄り添い型メンタリング」を実施。フルタイム勤務や子育て中の女性のライフスタイルに合わせて、オンラインと対面を併用し、夜間や土日の面談にも対応した。</p> <p>②ミニセミナー</p> <p>(1)「女性のヘルスケアとワークライフバランス」 日時:令和7年9月10日(水)9:30～11:30 会場:くまもと県民交流館パレア 講師:伊藤美佳氏 参加者:6名</p> <p>(2)「事業の広報戦略」 日時:令和7年10月2日(木)9:30～11:30 会場:くまもと県民交流館パレア 講師:西田ミワ氏 参加者:13名</p> <p>(3)「プロダクト ～事業プランを完走させるためのポイント～」 日時:令和7年11月1日(土)9:30～11:30 会場:くまもと県民交流館パレア 講師:川副智行氏 参加者:9名</p> <p>(4)「『好き』や『得意』を生かした“自分らしい起業”」 日時:令和7年12月9日(火)9:30～11:30 会場:くまもと県民交流館パレア 講師:入江英也氏 参加者:12名</p> <p>(5)「『AIという相棒』の迎え方」 日時:令和8年1月22日(木)9:30～11:30 会場:くまもと県民交流館パレア 講師:富岡若菜氏 参加者:11名</p> <p>(6)「プレゼンテーションの極意」 日時:令和8年2月6日(金)9:30～11:30 会場:くまもと県民交流館パレア 講師:中川直洋氏 参加者:11名</p> <p>4. つながるミーティング「成果発表&交流会」 日時:令和8年2月28日(土)13:00～16:00 会場:熊本市男女共同参画センターはあもにい 参加者:43名 第一部:ゲストスピーチ「私の起業ストーリー:困難を乗り越え、夢をかたちに」上野美和氏 第二部:成果発表(16名) プロジェクトマネージャー総評 第三部:交流会、作品展示・PRブース、名刺交換会</p>

<p>・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法 ⇒要件③「官民連携」</p> <p>・連携地方公共団体及び具体的な連携方法 ⇒要件③「地域連携」</p> <p>・交付金事業間連携、他施策との連携 ⇒要件④「政策連携」</p>	<p>県内の行政機関だけでなく、ファミサポ、子育てサークル、スーパー、カフェなど、ターゲットとなる女性(特に子育て層)が日常的に足を運ぶ生活動線上にアプローチし、集客・発掘につなげた。 また、「くまもと女性防災リーダーRin」や「こども家庭庁はじめの100か月コーディネーター」など、受託者がこれまでに築いてきた多様な女性団体・機関のネットワークを活用して募集を呼びかけた。</p> <p>グラントセミナー及び成果発表&交流会の実施にあたっては、各市町村にHPや広報誌等での周知協力依頼を行い、県内全域にその効果を広げた。</p> <p>本事業の周知にあたり、庁内の労働部局や子育て担当部局の実施事業と関係が深いことから、より効果的にアプローチできるよう、これらの部署と情報共有を行い、参加者の増加を図った。</p>					
<p>5. 事業の効果</p> <p>5-2. 効果検証の概要</p>	<p>グラントセミナーには100名を超える参加があり、定員を20名とした伴走支援についても30名の参加希望があった。修了者のうち7名が開業届を提出し、1名が法人を設立した。 また、参加者同士のネットワークを開設し、適宜意見交換や情報交換を行っている。</p> <p>ミニセミナーの後半は情報交換・交流の場としたが、終了後ランチ会や自主的な勉強会を行うなど、参加者自らグループを作り交流を深めていた。アンケートの中で「同じ志を持つ世代の仲間と出会えたことが、起業への最大の動機付けになった」という声もあり、孤独に陥りがちな起業のステップの中で、こうしたネットワークがあることが安心材料になっていたことが分かった。</p>					
<p>6. 目標達成度及び達成状況に対する評価</p>	<p>(1) 事業目標</p>	<p>目標・KPI</p>	<p>目標値(時点)</p>	<p>報告時(時点)</p>		
<p>若年女性の起業支援事業受講者及び修了者による女性ネットワークへの参加者数</p> <p>(アウトプット)</p>		<p>20人</p>	<p>(R8.3)</p>	<p>16人</p>	<p>(R8.3)</p>	
<p>評価</p>		<p>評価の理由、事情等</p>				
<p>1.達成(予定含む)</p>		<p>実績報告時点でのネットワークへの参加者数は16人であるが、近日中に4人が参加予定。</p>				
	<p>(2) 事業KPI</p>	<p>目標・KPI</p>	<p>目標値(時点)</p>	<p>報告時(時点)</p>		
<p>若年女性の起業支援事業受講者及び修了者による女性ネットワークへの参加者数</p> <p>(アウトプット)</p>		<p>20人</p>	<p>(R8.3)</p>	<p>16人</p>	<p>(R8.3)</p>	
<p>評価</p>		<p>評価の理由、事情等</p>				
<p>1.達成(予定含む)</p>		<p>実績報告時点でのネットワークへの参加者数は16人であるが、近日中に4人が参加予定。</p>				
<p>7. 今後の課題</p>	<p>スタートアップ段階での課題だけではなく、パートナーとの関係性や、子育てと仕事と起業準備とのバランス、更年期など自身のヘルスケア、家族のケアの問題などが見られた。家族の理解を得ることに視野を向けた検討も必要。</p>					